

平成22年3月期 第2四半期

平成21年4月1日～平成21年9月30日

— 補足資料 —

平成21年10月30日(金)

デジタルアーツ株式会社

(証券コード 2326)

平成22年3月期 第2四半期決算サマリー

DigitalArts.

➤ 企業向け市場

- PCの利用場所を自動で認識し、モバイル環境下でもセキュリティを保つWebフィルタリングソフト「i-FILTER EndPoint Controller」の提供で開始
- アンチウイルスソフトとの連携や仮想化環境への対応を実現したWebフィルタリングソフト「i-FILTER」 ver.7.5の提供を開始

➤ 公共向け市場

- 平成21年度補正予算「学校ICT環境整備事業」により推進される教員および児童生徒向けのコンピュータ整備に対し、「i-FILTER」の拡販に向けた取り組みを推進したが、一部案件については、この補正予算の影響を受け第3四半期以降に期ズレが発生

➤ 家庭向け市場

- マーケティングとセールス活動の組織を強化(2名⇒5名体制へ)
- (株)工人舎のPC「KOHJINSHA EXシリーズ」へ「i-フィルター 5.0」が標準搭載

平成22年3月期 第2四半期連結累計期間の
 売上高は、10億1千万円(対前年同期増減率約10%増)、
 経常利益は、2億8千4百万円(対前年同期増減率約8%減) となりました。

(単位:百万円)

連結 (第2四半期累計)	平成21年3月期	平成22年3月期	
	上期(実)	上期(実)	対前年同期 増減率
売上高	917	1,010	10.2%
営業利益	309	283	△8.4%
経常利益	310	284	△8.3%
当期純利益	170	142	△16.7%

平成22年3月期 第2四半期累計期間 市場別売上高(連結)

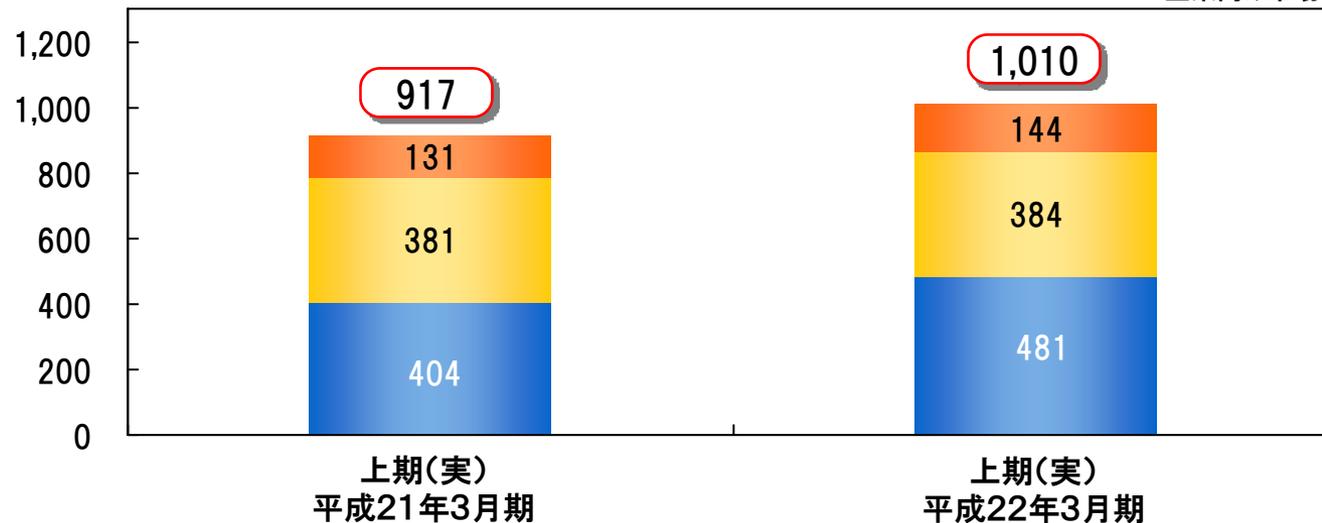
(単位:百万円)

連結 (第2四半期累計)	平成21年3月期	平成22年3月期	
	上期(実)	上期(実)	対前年同期 増減率
企業向け市場	404	481	18.9%
公共向け市場	381	384	0.7%
家庭向け市場	131	144	10.6%
合計	917	1,010	10.2%

(単位:百万円)

市場別売上高の推移(連結)

- 家庭向け市場
- 公共向け市場
- 企業向け市場



売上原価と販売費及び一般管理費の状況

開発及び営業・マーケティング組織拡充や、プロモーション活動の実施により、売上原価は約6%、販売費及び一般管理費は約25%の増加となりました。

(単位:百万円)

連結 (第2四半期累計)	平成21年3月期	平成22年3月期		
	上期(実)	上期(実)	対前年同期 増減率	主な増減要因
売上原価	198	211	6.6%	
労務費	103	111	7.1%	開発・技術者増員
その他	93	100	6.1%	
販売費及び一般管理費	410	516	25.8%	
人件費	181	239	32.2%	営業・マーケティング増員
その他	228	276	20.8%	イベント出展、広告出稿費用等

平成22年3月期 通期業績予想

DigitalArts.

平成22年3月期 通期業績予想サマリー(連結)

平成22年3月期連結売上高は、
20億4千万円(対前年同期増減率約10%増)、経常利益は6億3千7百万円(対前年同期増減率約1%増)
の予想です。

本通期連結業績予想は、平成21年3月期決算短信(平成21年5月12日)開示情報から変更して
おりません。今後、何らかの変化がある場合は、適切に開示してまいります。

(単位:百万円)

連結	平成21年3月期	平成22年3月期	
	通期(実)	通期(予)	対前年同期 増減率
売上高	1,852	2,040	10.1%
営業利益	629	633	0.6%
経常利益	632	637	0.7%
当期純利益	350	354	0.9%

本プレゼンテーション資料に記載されている計画、戦略、財務的予測のうち歴史的事実でないものは、将来の見通しに対する記述であり、当社経営陣が現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、環境等の変化により大きく見通しの変動する可能性があります。

本プレゼンテーションの基本的な数値の記載は、一部を除き百万円未満を切り捨てて表示しております。